

社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム 報徳園

## 令和6年度 業務実態報告書

- |               |                |
|---------------|----------------|
| 1 入所人員状況      | 8 居宅介護支援事業     |
| 2 処遇・介護の状況    | 9 在宅介護支援センター事業 |
| 3 面会及び外出・外泊状況 | 10 職員研修の状況     |
| 4 医療の通院・入院状況  | 11 給食関係状況      |
| 5 苦情状況、事故発生報告 | 12 法人運営の状況     |
| 6 ショートステイ事業   |                |
| 7 デイサービス事業    | 附 令和6年度決算状況    |

令和7年4月作成

# 法人基本理念



報徳園玄関前碑 当法人理事長による揮毫

せ む い  
施 無 畏

おそ な ほどこ  
「畏れ無きを施す」

三布施の一。無畏施ともいう。  
人々を不安から救い 安らぎの  
境地を恵むこと  
不安からの開放の意。

## はじめに

令和6年度は、長らく続いたコロナウイルス感染拡大の影響もほとんどなくなり、ほぼ通常通りの施設生活を送ることができました。また、保育園、小学校、各種団体や個人のボランティアなど、外部の人々との交流や連携も昨年度よりも多くなり、盆踊りは台風で中止となりましたが、徐々に元に戻りつつある状況です。

前年度は全体の稼働率が悪化したままの状況が続きましたが、令和6年度は担当職員の努力もあり、特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービスともに利用状況が改善しました。また、ショートステイの受け入れをスムーズにするために、一部居室の改修を行いました。

職員確保については、年度後半から退職者が続き、その都度職員募集に力を入れてきましたが、特に看護職員が不足する状況が続きました。不十分な状況のまま、次年度に課題が持ち越されました。

復興の遅れている能登半島地震の被災地への DWAT 派遣については、前年度に続いて、12月に介護職員一名を輪島市の特別養護老人ホームに派遣しました。派遣した職員からは一年が経過しても未だに完全復旧の目処が立っていない状況が報告され、本園のBCP見直しの必要性を感じました。

施設のナースコールの取り扱いが長期に亘って不適切であったとの津市からの指摘を受け、高齢者虐待防止のための研修会を重ねて開催し、全職員が認識を深めました。また、公益財団法人日本社会福祉弘済会の研究助成を受けて音楽療法の研修を実施し、まとめの冊子を発行して県内の老人ホーム等に配布することができました。

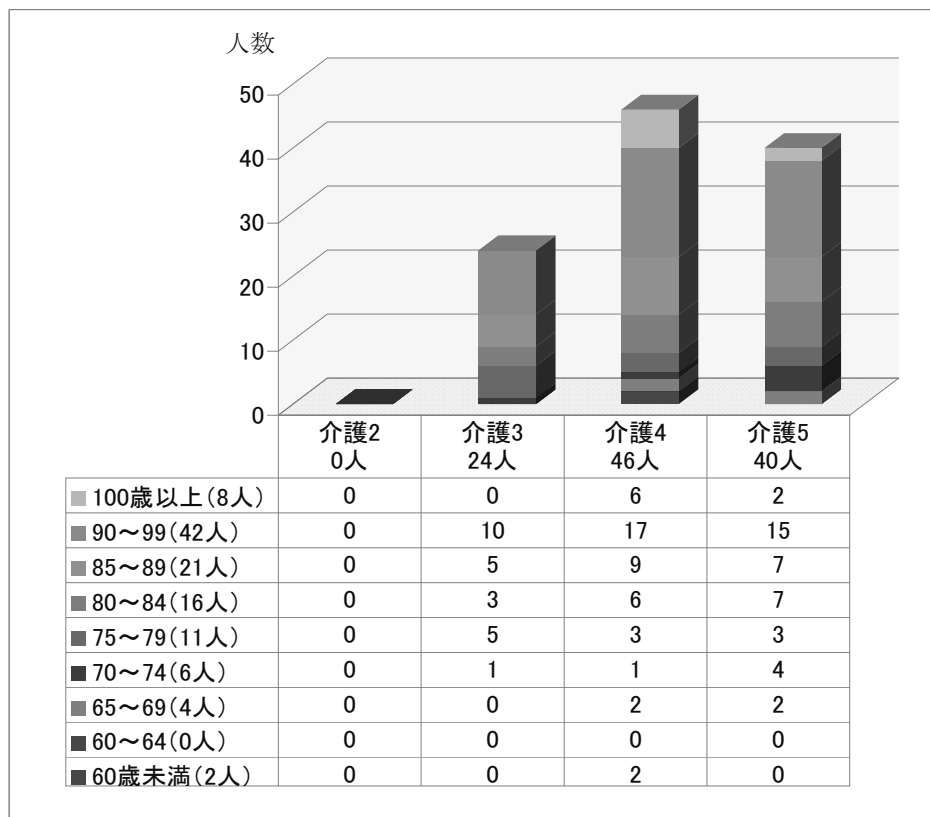
また、各部署において業務手順の見直しを実施することを目的に、現行の業務マニュアルを作成し、順次ホームページに掲載していくこととしました。

## 高田真善会 報徳園 の 沿革

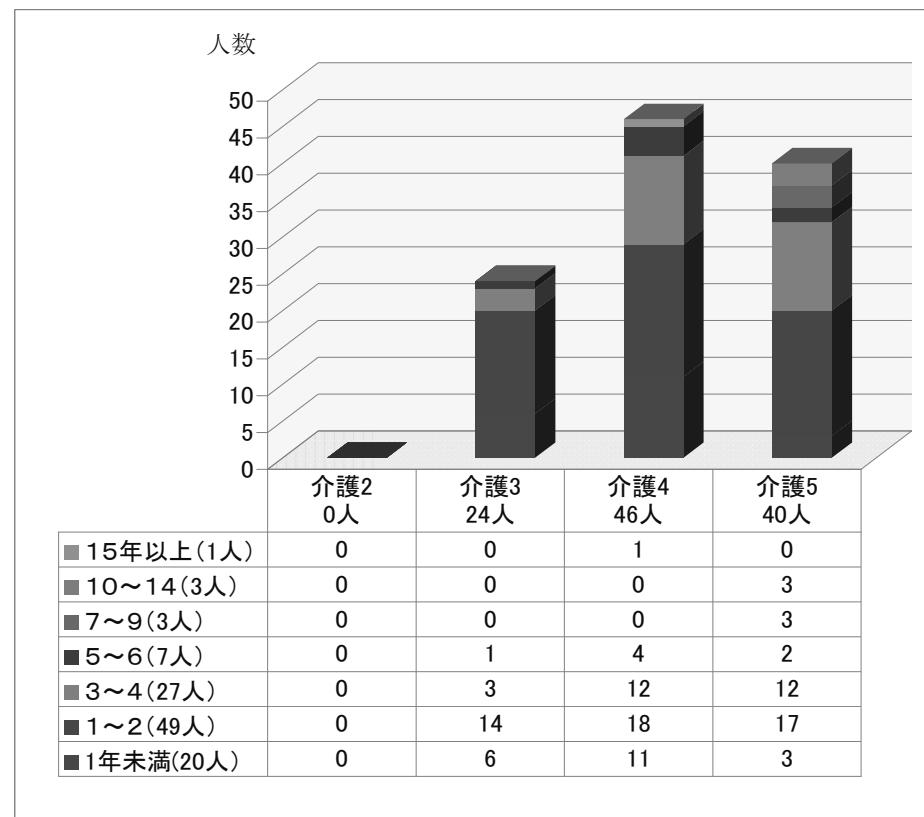
1980 (昭和55) 年10月29日	社会福祉法人高田真善会認可(三重県)
1980 (昭和55) 年11月20日	社会福祉法人高田真善会成立(法人登記)
1981 (昭和56) 年4月	国県補助金を得て特別養護老人ホーム報徳園(定員50名)開設
1985 (昭和60) 年4月	初代園長急逝により2代目園長就任
1988 (昭和63) 年10月	高齢者ケアサービス調査事業(三重県委託)開始 (1991年3月まで)
1990 (平成2) 年5月	国県補助金を得て定員80名及びショートステイ20名に増床
1991 (平成3) 年4月	痴呆性老人ケア調査研究事業(三重県委託)開始 (1992年3月まで)
1992 (平成4) 年4月	デイサービス(E型)事業開始
1992 (平成4) 年4月	宮内庁より御下賜金拝領
1992 (平成4) 年6月	初代理事長急逝により2代目理事長就任
1993 (平成5) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てサンルーム兼入浴待合室増築
1993 (平成5) 年4月	国県補助金を得て定員110名に増床
1993 (平成5) 年5月	在宅介護支援センター開設及びホームヘルプ事業開始
1995 (平成7) 年11月	ナイトケア事業開始 (2000年3月まで)
1997 (平成9) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得てデイルーム兼食堂(みどりの広場)等、増築拡幅
1997 (平成9) 年10月	在宅福祉事業の推進功績により、厚生大臣表彰を受く
1999 (平成11) 年8月	居宅介護支援事業開始
2000 (平成12) 年3月	(財)中央競馬馬主財団の助成金を得て特別静養棟(感染症対応)増築
2002 (平成14) 年度	自家給水の為の水源として敷地内に井戸さく井(深さ84m)及びろか・給水システムを整備 (給水能力日量90トン)
2004 (平成16) 年度	大規模地震対策として全館ガラス飛散防止・家具等転倒防止及び災害用備蓄庫設置等実施
2005 (平成17) 年度	みえ福祉第三者評価の受審(評価機関:株式会社百五経済研究所) 全館スプリンクラー消火設備を自主設置(平屋建6,000㎡未満の為、設置義務ないが利用者の 重度化に対応した安心安全対策として)
2013 (平成25) 年3月末	ホームヘルプ事業の廃止 (2012年9月より事業休止)
2016 (平成28) 年度	みえ福祉第三者評価2回目の受審(評価機関:株式会社百五総合研究所)
2019 (平成31) 年4月	3代目園長就任(交代)
2023 (令和5) 年6月	3代目理事長就任(交代)

# 1. 入所人員状況

〔介護度別年齢構成〕 3月31日現在



〔在園期間別介護度状況〕 3月31日現在



- ※最高齢 105歳 (女性)      最年少 54歳 (女性)
- ※平均年齢 85.6歳 (男性83.1歳、女性88.2歳) (中央値 89歳)
- ※最長在園期間 22年 0ヶ月
- ※平均在園期間 3年 1ヶ月 (中央値 2.4年)
- ※入所定員 110名に対する年間平均稼働率 98.79%

[介護度構成の年度推移]

介護度	4年度		5年度		6年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	13	12	21	19.1	6	18	24	21.9
4	51	46	49	44.5	11	35	46	41.8
5	46	42	40	36.4	9	31	40	36.3
合計	110	100	110	100	26	84	110	100

[新規入所者の介護度構成の推移]

介護度	4年度		5年度		6年度			
	人数	%	人数	%	人数(男)	人数(女)	人数	%
3	6	20	12	32.4	2	4	6	30
4	19	63	16	43.3	1	11	12	60
5	5	17	9	24.3	1	1	2	10
合計	30	100	37	100	4	16	20	100

[新規入所者の待期期間]

待期期間	人数
1ヶ月以内	0名
1～3ヶ月	8名
4～6ヶ月	8名
6ヶ月～1年	2名
1年以上	2名
合計	20名

[入所申込者数及び介護度]

3月31日現在の入所申込（待機）者総数 202名

介護度	6年度												合計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2
2	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1	1	0	4
3	4	3	3	3	5	2	4	2	4	2	5	3	40
4	4	1	3	2	4	5	8	1	1	1	1	3	34
5	1	2	2	2	1	4	1	1	0	1	1	2	18
認定申請中 など	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	1	0	5
合計	9	6	10	9	10	12	14	5	6	5	9	8	103

〔 退所者内訳 〕

死亡退所 報徳園15名 (内 看取り介護6名)				
性別	年齢	在園期間	理由	看取り期間
男	86	0年6ヶ月	老衰	
女	87	0年6ヶ月	老衰	
女	100	3年4ヶ月	口腔癌	15日
女	91	4年10ヶ月	老衰	13日
男	87	2年8ヶ月	老衰(胆嚢炎)	
女	95	5年10ヶ月	老衰	33日
女	95	7年7ヶ月	老衰	
女	87	11年4ヶ月	老衰	8日
女	88	4年5ヶ月	老衰	(102) 日
女	100	6年5ヶ月	老衰	15日
女	88	1年2ヶ月	老衰	10日
女	80	5年11ヶ月	老衰	
女	90	4年4ヶ月	老衰	(29) 日
女	85	3年3ヶ月	老衰	(54) 日
女	90	5年9ヶ月	老衰	

看取り中止は ( ) 日で表示

死亡退所 病院4名			
性別	年齢	在園期間	理由
女	93	6年0ヶ月	老衰
女	93	10年1ヶ月	不明
女	92	8年3ヶ月	肺炎
男	90	2年8ヶ月	不明

〔 死亡退所者 在園期間 〕

1年未満	4名
1年～2年未満	1名
2年～3年未満	2名
3年～4年未満	2名
4年～5年未満	3名
5年～10年未満	7名
10年以上	0名
計	19名

長期療養 2名			
性別	年齢	在園期間	理由
男	85	0年4ヶ月	長期療養
女	90	1年1ヶ月	長期療養

〔 月別退所者人数 〕

4月	2名
5月	3名
6月	1名
7月	3名
8月	1名
9月	2名
10月	0名
11月	4名
12月	2名
1月	1名
2月	0名
3月	2名
合計	21名

## 2. 処遇、介護の状況

〔 日 課 等 〕

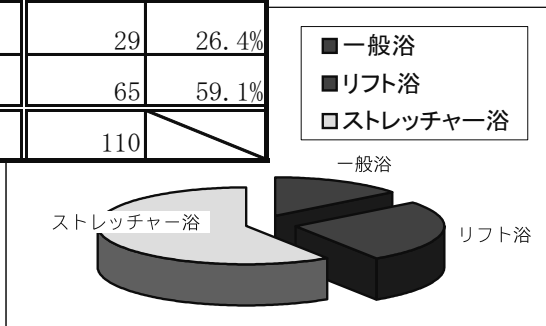
食 事	午前8：00～8：50	午前11：30～12：15	午後5：00～5：30
排泄介助等	午前5：00～、午前8：00～、午前11：00～、午後2：00～、午後4：00～、午後6：00～、午後9：00～、午前0：00～、その他随時介助、交換		
朝の集い	午前10：00～11：00（月～金） 仏参及びレクリエーション		
入 浴	一般浴・特浴とも週2回、各ゾーンにて実施		
回 診	火・金の午後実施（精神科医回診、毎月2回）		

令和6年度事業計画に基づき、以下の5つの生活支援目標を掲げて介護実践に取り組んできた。①生活に密着した個別的介護実践の徹底、②QOL向上のための集団的レクリエーション活動の充実、③宗教的安慰の確立、④豊かな食生活と保健医療の保障と充実、⑤家族や地域等との望ましい関係の維持発展である。なお、処遇ゾーンは便宜上、軽介護、中介護、重介護、重度認知症介護の4ゾーンに分け、認知症対応型デイサービスとともに、それぞれの特性に合わせた介護実践を行ってきた。

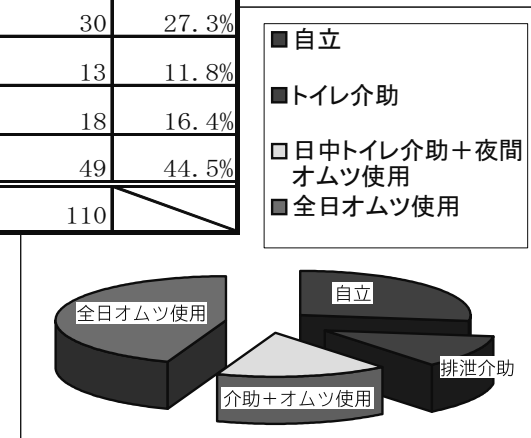
①生活に密着した個別的介護実践については、ケアプランに即した処遇計画を前提として、可能な限り個々の状態の変化に応じた取り組みを実施した。また、ターミナルケアにも積極的に取り組んだ。②集団的レクリエーション活動については、朝の集いの中でのレクリエーション、各種行事の中でのレクリエーション、また、各ゾーンの特徴を活かしたレクリエーションなど計画し実施した。また、音楽療法については、公益財団法人日本社会福祉弘済会の研究助成を受けて、5回のセッションを実施した。③宗教的安慰の確立については、朝の集いの中での仏参や法話のほか、春秋の彼岸法要や報恩講などを従来のように地域の関係者の人々とともに実施することができた。④豊かな食生活と保健医療の保障については、介護、調理、看護等の職種間連携による給食会議を通して意見交換を実施してきた。物価高騰の影響で献立に工夫が必要であったが、通常通り美味しい食事を安全に提供することができた。⑤家族や地域等との関係については、徐々にコロナ前の姿に戻すよう努めてきた。面会は、面会時間帯を原則として設定した上で、園内で自由に家族との時間を楽しんでもらえるよう取り組んだ。実習生については、介護福祉士及び栄養士、看護師の養成校と協議しつつ可能な限り受け入れてきた。地域の保育園や学校との交流事業としては、こどもの杜ゆたか園の行事に合わせて祇園会花火大会を実施することができた。また、西が丘小学校2年の子どもたちとは、本園にて春秋2回交流の場を持つことができた。その他、市内の有志による劇団の公演を実施していただくことができた。一方、夏の盆踊り大会は、河辺町自治会の協力を得て実施する予定であったが、台風の影響で中止となってしまった。

[ ADL及び精神状態 ]

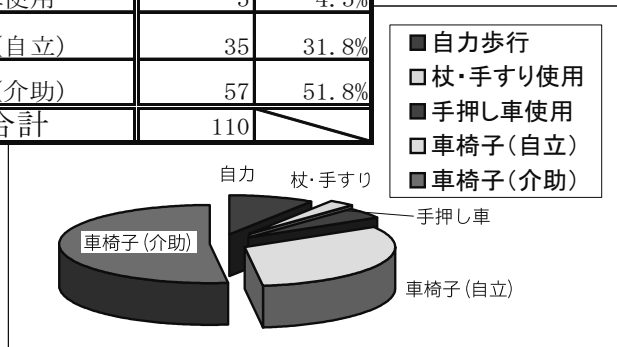
入浴形態	人数	%
一般浴	16	14.5%
リフト浴	29	26.4%
ストレッチャー浴	65	59.1%
合計	110	



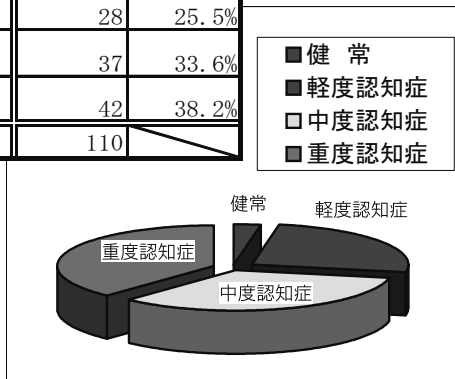
排泄の状況	人数	%
自立	30	27.3%
トイレ介助	13	11.8%
日中トイレ介助+夜間オムツ使用	18	16.4%
全日オムツ使用	49	44.5%
合計	110	



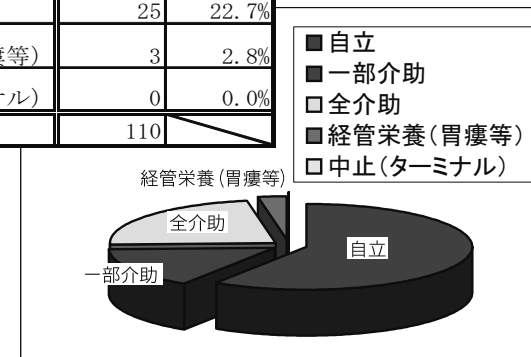
移動介助の状況	人数	%
自力歩行	10	9.1%
杖・手すり使用	3	2.7%
手押し車使用	5	4.5%
車椅子(自立)	35	31.8%
車椅子(介助)	57	51.8%
合計	110	



精神状態	人数	%
健常	3	2.7%
軽度認知症	28	25.5%
中度認知症	37	33.6%
重度認知症	42	38.2%
合計	110	



食事介助の状況	人数	%
自立	65	59.1%
一部介助	17	15.5%
全介助	25	22.7%
経管栄養(胃瘻等)	3	2.8%
中止(ターミナル)	0	0.0%
合計	110	



3月31日現在

〔 身体拘束等の状況 〕 (デイ、ショート含む)

	人数	件数	重複	ミトン	つながり服	車椅子ベルト	4点柵	取り組み
4月	4名	4件	0名 0件	1件	0件	3件	0件	Aさん 安全ベルト R4.1より継続 Dさん 安全ベルト R6.3より継続 Bさん ミトン R5.1より継続 Cさん 安全ベルト R5.12より継続
5月	4名	4件	0名 0件	1	0	3	0	Aさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。 Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。
6月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Aさん 永眠のため終了。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。 Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。
7月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Bさん 継続。動き多く危険。 Cさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。
8月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。
9月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。
10月	3名	3件	0名 0件	1	0	2	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Dさん 継続。限られた時間のみ使用。
11月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Dさん 終了。 Eさん 体を掻く行為あり傷が絶えない。ミトン開始。
12月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Eさん 継続。体を掻く行為あり。
1月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Eさん 継続。体を掻く行為あり。
2月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Eさん 継続。体を掻く行為あり。
3月	3名	3件	0名 0件	2	0	1	0	Bさん 継続。掻く行為激しい。 Cさん 継続。動き多く危険。 Eさん 継続。体を掻く行為あり。

〔 研修・実習等の受入 〕 (デｲｰﾋﾞｽ・給食業務含む)

職場体験 ・ 介護体験							
三重県立みえ夢学園高等学校	1名	7月	3日間	三重県社会福祉協議会	1名	12月	2日間

栄養給食実習							
鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療栄養学科	2名	2月	5日間	三重短期大学 食物栄養学科	2名	8～9月	5日間

介護実習 ・ 生活援助実習							
高田短期大学キャリア育成学科 介護福祉コース	3名	8月	10日間	ユマニテク医療福祉大学校 介護福祉学科	4名	6月	6日間
	3名	9月	20日間		2名	10月	11日間
	1名	11月	3日間		2名	11月	15日間
	4名	2月～3月	20日間	三重県立みえ夢学園高等学校	1名	7月～8月	9日間
三重中央医療センター附属 三重中央看護学校	6名	11月	4日間		1名	9月～10月	15日間

合計	年間のべ人数	322	名
	1日平均	0.9	名

〔主たる行事実施状況〕 (デイ、ショート含む)

月	行事	月	行事
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者10名</li> <li>●灌仏会(花祭り) ●避難訓練 ●法話(山中真諭師)</li> <li>●デイサービスおでかけ(あじさい見学)</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名5日間</li> <li>●ギャラリー:佐竹敦子さん 写真展</li> </ul>	10	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者10名</li> <li>●非常時食事提供訓練 ●夜間想定避難訓練</li> <li>●法話(山中真諭師) ●音楽療法</li> <li>●衆議院議員不在者投票 ●ギター演奏ボランティア1名5日間</li> <li>●ギャラリー:見並実千代さん 作品展</li> </ul>
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 「引っぱれボウリング」 誕生者9名</li> <li>●法話(隆 妙艶師) ●祖師寿表彰 ●降誕会 ●菖蒲湯</li> <li>●端午の節句(よもぎ餅つき) ●胸部レントゲン撮影</li> <li>●避難訓練 ●夜間通報伝達訓練 ●非常時食事提供訓練</li> <li>●西が丘小学校見学 ●高田短期大学生見学</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名4日間</li> <li>●ギャラリー:田中重之さん 切絵展</li> </ul>	11	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者7名</li> <li>●法話(藤浦弘導師) ●ギター演奏ボランティア1名4日間</li> <li>●インフルエンザ予防接種 ●新型コロナワクチン接種</li> <li>●避難訓練</li> <li>●ギャラリー:松岡朝彦さん 絵画展</li> </ul>
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者8名</li> <li>●避難訓練 ●法話(若林妙百師) ●音楽療法</li> <li>●タイ国留学生見学</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名4日間</li> </ul>	12	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 忘年会 誕生者10名</li> <li>●報恩講(高田本山法主殿) ●冬至(柚子湯) ●餅つき</li> <li>●オカモトヤ衣類販売 ●法話(若林妙百師) ●避難訓練</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名3日間</li> <li>●ギャラリー:桂三発さん 作品展</li> </ul>
7	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者10名</li> <li>●七夕会 ●祇園会 ●花火大会 ●音楽療法</li> <li>●法話(高藤英光師) ●ギター演奏ボランティア1名3日間</li> <li>●ギャラリー:近江八幡選作コンテスト写真</li> </ul>	1	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者22名</li> <li>●修正会 ●書初め ●避難訓練</li> <li>●おでかけ(石積神社初詣) ●法話(真置信海師)</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名3日間</li> <li>●ギャラリー:本園所蔵 蒔絵屏風コレクション</li> </ul>
8	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者8名</li> <li>●初盆法要 ●音楽療法 ●盆踊り大会(台風で中止)</li> <li>●ギャラリー:フォト花の会 ●報徳園だより発行</li> </ul>	2	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 各丁目にて 誕生者11名</li> <li>●法話(田中明誠師) ●節分会</li> <li>●ギター演奏ボランティア1名2日間</li> <li>●ギャラリー:フォト花の会 ●報徳園だより発行</li> </ul>
9	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 敬老の祝典 誕生者16名</li> <li>●法話(田中唯聴師) ●避難訓練(地震想定)</li> <li>●音楽療法 ●十五夜観月会</li> <li>●彼岸法要 ●ギター演奏ボランティア1名4日間</li> <li>●ギャラリー:小川洋一さん 透明水彩 四季の風景</li> </ul>	3	<ul style="list-style-type: none"> <li>●誕生会 兼 100歳祝い 誕生者13名</li> <li>●彼岸法要 ●法話(藤浦弘導師) ●雛祭り</li> <li>●芸濃い劇団燦 ●ギター演奏ボランティア1名4日間</li> <li>●ギャラリー:川辺二郎さん 絵画展</li> </ul>

### 3. 面会及び外出・外泊状況

〔面会人数〕

月	延べ人数	入所者実人数
4	312	64
5	397	66
6	211	32
7	250	56
8	262	57
9	231	54
10	309	62
11	298	62
12	285	75
1	303	60
2	226	63
3	301	65
合計	3385	

〔オンライン面会〕

月	回数	入所者実数	面会者実人数
4	0	0	0
5	0	0	0
6	0	0	0
7	0	0	0
8	0	0	0
9	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
12	0	0	0
1	0	0	0
2	0	0	0
3	0	0	0
合計	0	0	0
年間実人員		0	

〔外出・外泊者数〕

月	外出者数	外泊	
		人数	期間
4	5	1	3
5	2	1	4
6	0	1	3
7	0	1	3
8	0	0	0
9	4	1	4
10	6	1	4
11	0	1	3
12	2	1	3
1	8	0	0
2	2	1	3
3	1	0	0
合計	30	9	30
年間実人員	12	3	

#### 4. 医療の状況

月	通院・往診（歯科・精神科）・入院者数						のべ	看護職員夜間 緊急呼び出し
	通院	往診	入院	退院	救急車搬送	入院日数		
	(回)	(人)	(人)	(人)	(件)	(日)	(回)	
4	31	23	38	6	4	2	105	1
5	23	21	36	2	3	2	133	1
6	29	24	35	0	1	1	36	1
7	31	22	36	2	1	0	13	0
8	19	16	34	1	2	2	17	3
9	29	24	37	0	1	1	6	1
10	38	29	35	7	2	3	73	1
11	27	24	43	4	9	0	86	2
12	30	24	39	1	0	0	5	1
1	22	22	36	2	3	1	28	1
2	22	18	41	2	1	1	32	0
3	17	15	32	4	2	2	75	1
合計			442	31	29	15	609	13

〔褥瘡の発生状況〕 3月31日時点

〔DESIN-R〕 褥瘡の治療、予防ガイドラインで用いられる深達度による分類

d 1	(持続する発赤)	0名
d 2	(真皮までの損傷)	7名
d 3	(皮下脂肪まで損傷)	0名
d 4	(皮下組織を超える損傷)	0名

#### 5. 意見・要望状況、事故発生報告

(デイ・ショート及び業務全般を含む)

〔意見・要望〕

内容	件数
荷物に関すること（忘れ物、間違い等）	6
家族・ケアマネへの連絡等	2
ケアに関すること	1
送迎に関すること	1
計	10

〔事故発生報告件数〕 ※市町への報告

発生日	内容
5月15日	骨折
6月3日	※骨折
7月16日	骨折
8月23日	骨折
8月25日	骨折
10月15日	骨折
10月21日	骨折
10月26日	骨折
11月8日	骨折

※後の検査で骨折はしておらず

## 6. ショートステイ利用状況

[ 月別・介護度別利用状況 (人数) ]

	介 護 度					のべ人数	実人数	特養空床 利用者	15床に対する 稼働率	緊急受入件数 (加算対象)	送迎件数
	1	2	3	4	5						
4	0	2	12	5	0	270	19	0	60.0%	0	77
5	0	3	12	8	0	312	23	0	67.1%	0	65
6	1	3	12	6	1	400	23	1	88.9%	0	77
7	0	4	11	10	1	304	26	0	65.4%	0	53
8	0	4	8	8	1	303	21	1	65.2%	0	26
9	0	5	12	8	2	405	27	3	90.0%	0	73
10	1	3	10	7	1	432	22	2	92.9%	0	64
11	0	3	12	10	1	388	26	2	86.2%	0	59
12	0	4	11	9	1	467	25	18	100.4%	1	65
1	1	4	9	9	1	450	24	7	96.8%	1	55
2	2	3	10	9	2	412	26	10	98.1%	1	56
3	2	3	12	6	2	481	25	25	103.4%	1	72
計						4624	287	69	84.5%	4	742

## 7. デイサービス事業状況

### 認知症対応型

定員

12名/1日

[ 月別・介護度別利用状況 (人数) ]

	介護度					のべ人数	実人員	稼働率
	1	2	3	4	5			
4	7	1	3	3	1	165	15	52.8%
5	7	2	2	2	1	128	14	39.5%
6	8	2	3	1	1	136	15	45.3%
7	8	3	3	1	1	146	16	45.0%
8	8	3	4	0	1	136	16	41.9%
9	6	4	4	0	1	140	15	46.6%
10	6	6	5	0	2	160	19	49.3%
11	3	8	6	0	1	156	18	50.0%
12	4	8	6	0	1	165	19	52.8%
1	4	8	6	0	1	167	19	51.5%
2	2	10	8	0	1	149	21	51.5%
3	3	9	8	0	1	172	20	55.1%
					計	1,820	24	48.4%

※1日平均利用者数 5.8人

※利用者平均年齢 86.5歳

※デイサービス運営推進会議 (9月13日・3月15日開催)

※デイだより (4月・7月・10月・1月発行)

## 8. 居宅介護支援事業

ケアプラン作成〔月別・介護度別利用状況〕

	介護度					合計
	1	2	3	4	5	
4	29	19	17	9	7	81
5	28	22	15	9	6	80
6	26	22	18	9	6	81
7	25	23	21	12	5	86
8	24	24	20	11	5	84
9	20	24	22	13	5	84
10	17	25	24	11	6	83
11	16	26	26	13	5	86
12	15	29	25	12	4	85
1	15	29	24	13	4	85
2	15	29	25	12	4	85
3	15	25	27	11	6	84
計	245	297	264	135	63	1004

介護予防プラン作成

	介護度		内訳		合計
	要支援1	要支援2	介護予防支援	介護予防ケアマネジメント △	
4	12	13	12	13	25
5	10	11	9	12	21
6	10	11	9	12	21
7	10	11	9	12	21
8	10	11	9	12	21
9	10	11	9	12	21
10	10	10	9	11	20
11	10	9	8	11	19
12	9	10	8	11	19
1	9	10	8	11	19
2	8	8	7	9	16
3	8	9	7	10	17
計	116	124	104	136	240

## 9. 在宅介護支援センター事業状況

[ 相談業務件数集計 ]

[地域支援事業]

[地域ケア会議]

	相談業務				合計	相談内容						合計	実態把握	地域ケア会議参加			
	来園相談	訪問相談	電話相談	その他		総合	介護	在宅	機器	施設	その他						
4	16	109	33	0	158	99	36	5	6	11	1	158	4	0	4	0	
5	8	97	56	1	162	87	31	13	12	16	3	162	5	1	5	1	
6	8	88	83	0	179	97	53	9	9	11	0	179	6	1	6	1	
7	13	131	59	0	203	125	36	12	13	10	7	203	7	0	7	0	
8	20	120	85	0	225	132	49	12	13	14	5	225	8	2	8	1	
9	4	87	66	0	157	113	29	0	7	5	3	157	9	1	9	1	
10	10	115	89	0	214	137	30	7	17	12	11	214	10	0	10	1	
11	10	125	92	0	227	146	34	7	21	16	3	227	11	1	11	1	
12	13	150	91	1	255	119	89	9	18	19	1	255	12	3	12	1	
1	7	140	54	0	201	112	35	10	12	25	7	201	1	0	1	1	
2	31	116	83	0	230	144	34	16	17	11	8	230	2	0	2	1	
3	20	122	121	1	264	131	80	9	16	23	5	264	3	0	3	1	
合計	160	1400	912	3	2475	合計	1442	536	109	161	173	54	2475	合計	9件	合計	10件

[ 介護予防教室 ] 開催なし

## 10. 職員研修等の状況

[外部研修]

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
5月	栄養士研究会（避難所備蓄品の実態）	津市老人福祉施設協会	サンヒルズ安濃	管理栄養士	1
〃	地域包括・在宅介護支援センター協議会、初任者研修	社会福祉法人 博愛会	報徳園ウェブ研修	介護支援専門員	1
6月～10月	認知症介護実践者研修	明慎福祉会	報徳園ウェブ研修、一部総文にて集合研修	介護職員	1
6月～9月	認知症介護実践リーダー研修	〃	〃	〃	1
7月～12月	キャリアパス新任者コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員、看護職員	5
7月	明日からできる認知症支援者のためのストレス・怒りの対応	こころの医療センター	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
8月	給食施設管理者研修	三重県保健所	報徳園ウェブ研修	管理栄養士	1
〃	キャリアパス中堅コース	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	3
〃	介護士研究会（排泄ケア・解決のヒント）	津市老人福祉施設協会	総合文化センター	〃	1
9月	DWAT	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	〃	1
〃	喀痰吸引等指導者養成研修	〃	〃	看護職員	1
〃	食品衛生責任者研修	津市	津庁舎	管理栄養士	1
〃	もしもの時の為に知って得する制度活用術	津市地域包括ケア推進室	リージョンプラザ	介護支援専門員	3
〃	感染対策支援ネットワーク研修会	三重県	報徳園ウェブ研修	介護職員、看護職員、相談員	3
10月	キャリアパスチームリーダー研修	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	2
〃	相談員研究会（職場のメンタルヘルスについて）	津市老人福祉施設協会	サンワーク津	相談員	1
〃	カスタマハラスメント研修	三重県社会福祉協議会	報徳園ウェブ研修	〃	1
〃	リスクマネジメント研修	〃	〃	介護職員	1
〃	高齢者施設で働く介護職員の為の研修	三重県看護協会	三重県看護協会	看護職員	1
〃	段階に応じた継続的なACPを考える	津市在宅療養支援センター	総合文化センター	介護支援専門員	1
〃	栄養士研究会（災害時の対応等 意見交換）	津市老人福祉施設協会	サンヒルズ安濃	管理栄養士	1
〃	巨大災害に備える～南海トラフ臨時情報を踏まえて～	三重大学みえ防災・減災センター	津庁舎	〃	1

日程	研修名	主催	場所	参加者職種	参加人数
1 1 月	高齢者向け研修（日頃からの備えと感染症発症時の対応）	三重県看護協会	三重県看護協会	看護職員	1
〃	三重県災害派遣チームDWA T資質向上研修	三重県社会福祉協議会	三重県社会福祉会館	介護職員	1
〃	高齢者虐待防止・身体拘束排除のための取り組みに関する研修	いきいき福祉会	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
1 2 月	高齢者向け感染症対応力向上研修	三重県看護協会	三重県看護協会	看護職員	1
R 7 年 1 月	口腔衛生管理研修	三重県老人福祉施設協会	報徳園ウェブ研修	介護職員	1
2 月	栄養士研究会（非常食備蓄の考え方と活用）	津市老人福祉施設協会	丸八ヒロタ	管理栄養士	1

〔園内研修〕

日程	講師	研修名	参加者職種	参加人数
4月2日～ 4月29日	園長、事務長、介護部長 看護・給食課長、相談員 相談員主任、介護主任 在宅介護支援センター長	新任職員研修 「施設理念」「人権擁護・虐待防止」「就業規則」 「BCP（感染症、災害）」「職員のマナー」「事故防止、身体拘束」 「ケアプラン」「看取り介護」「介護技術」 「認知症介護」「介護保険制度」	介護職員	1名
5月27日	介護主任、看護リーダー	看取り介護	全職種	22名
6月3日	園長	人権擁護・虐待防止について	全職種	47名
6月6日	看護職員	感染症研修 Web視聴	全職種	31名
9月6日～25日	介護主任	身体拘束廃止研修 Web視聴	介護職員、相談員	55名
10月1日	各介護副主任	前年度の事故、ヒヤハットの傾向と分析	全職種	34名
12月6日	看護職員	感染症研修（シミュレーション研修）	介護職員、看護職員	16名
12月11日	介護主任、副主任	リスクマネジメント、身体拘束	介護・看護職員、相談員	16名
10月1日、 12月2日、2月3日	園長	高齢者虐待防止研修会	全職種	全員
1月14日～30日	園長 他	新任職員研修 「施設理念」「人権擁護・虐待防止」「就業規則」「BCP（感染症、災害）」 「職員のマナー」「事故防止、身体拘束」「認知症介護」「介護保険制度」	事務員、調理員	2名
2月12日～3月4日	主任相談員 他	新任研修 「事故防止、身体拘束」「介護保険制度」「認知症介護」「看取り」「介護技術」	介護職員	1名

6月27日	高田短期大学助教 長谷川恭子先生  高田短期大学准教授 川喜田多佳子先生	音楽療法  ※（公財）日本社会福祉弘済会助成事業	介護職員	50名
7月18日				
8月26日				
9月26日				
10月30日				
11月19日	高田短期大学 非常勤講師 服部優子 先生	介護技術研修  「ボディメカニクスの基本」 レベル3	介護職員	53名
12月17日				
1月21日				
2月25日				
3月18日				
6月18日	はやし歯科医院院長 林 幹也先生	口腔衛生指導研修	介護職員、看護職員	37名
10月22日				

〔研修報告〕

日程	報告者	研修名	参加者職種	参加人数
4月1日	介護職員	認知症高齢者への対応	全職種	53名
〃	〃	介護福祉士が行う生活リハビリ	〃	〃
〃	〃	能登半島地震災害派遣福祉チーム報告	〃	〃
12月2日	看護職員	高齢者の日常生活を支えるためのフィジカルアセスメント	全職種	38名
〃	介護職員	認知症介護実践者研修報告	〃	〃
〃	〃	認知症リーダー研修報告	〃	〃
2月3日	介護職員	口腔衛生管理研修	全職種	47名
〃	〃	全国老協協DWA T派遣（石川県輪島市）	〃	〃

# 11. 給食状況

〔一日あたりの栄養価〕

①

日本人の食事摂取基準2025年版での目標量

75歳以上（男性女性共通）

たんぱく質	15～20%
脂質	20～30%
炭水化物	50～65%

各栄養素の範囲についてはおおむねの値を示したものであり、弾力的に運用すること。との記載もあり、自施設の入所者に合った基準を設ける必要がある。

②

報徳園入所者の推定エネルギー必要量（男性女性混合平均）

エネルギー	1300kcal	（最大は1895kcal、最小は900kcal）
-------	----------	--------------------------

エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	17%
脂質	25%
炭水化物	59%

報徳園入所者の推定エネルギー必要量を計算し平均を出した結果、1300kcalを基準とすることとした。1300kcalをエネルギー産生栄養素の理想の構成比に分けたのが左の表であり、それを基準に献立作成を行った。

③

令和5年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1297kcal
-------	----------

令和5年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	15.1%
脂質	24.4%
炭水化物	60.5%

令和6年度一人あたり一日平均栄養価

エネルギー	1298kcal
-------	----------

令和6年度エネルギー産生栄養素バランス

たんぱく質	18.7%
脂質	24.9%
炭水化物	60.1%

〔食事形態〕

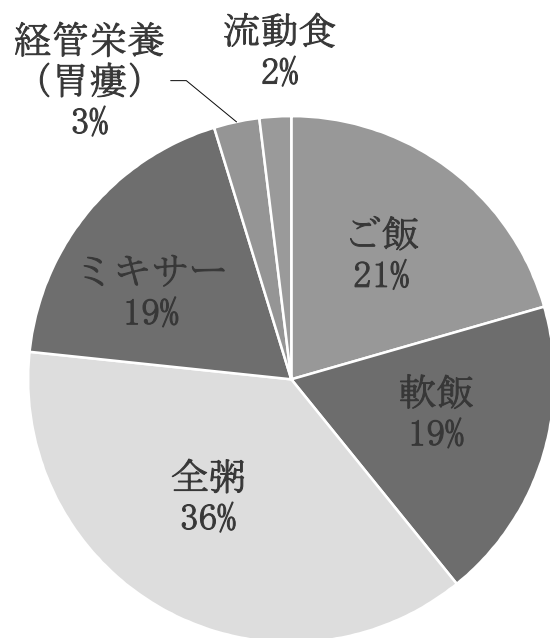
令和7年3月31日時点

主食	ご飯	22	副食	普通	18
	軟飯	20		刻み	26
	全粥	40		超刻み	33
	ミキサー	20		極超刻み	9
	経管栄養（胃瘻）	3		ミキサー	16
	流動食	2		経管栄養（胃瘻）	3
	計	107		流動食	2
			計	107	

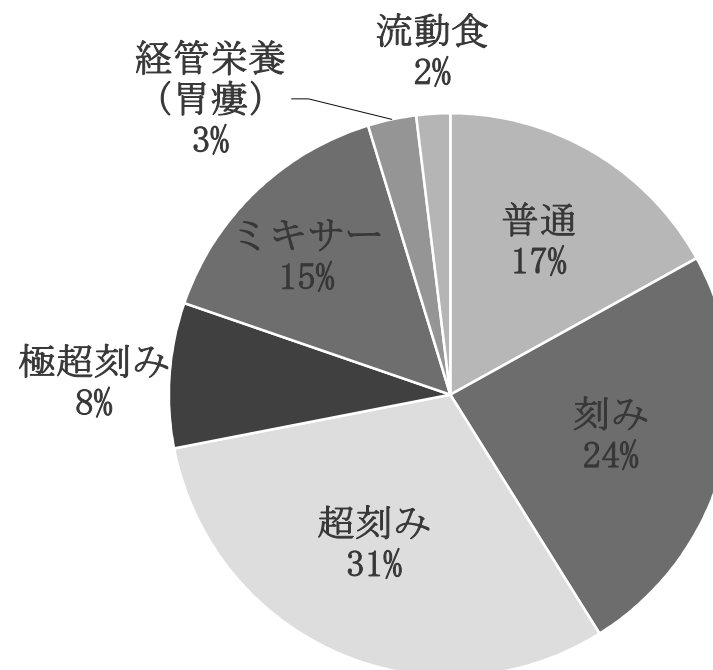
お茶とろみ	43
汁物とろみ	45

中止	1
入院	2

主食



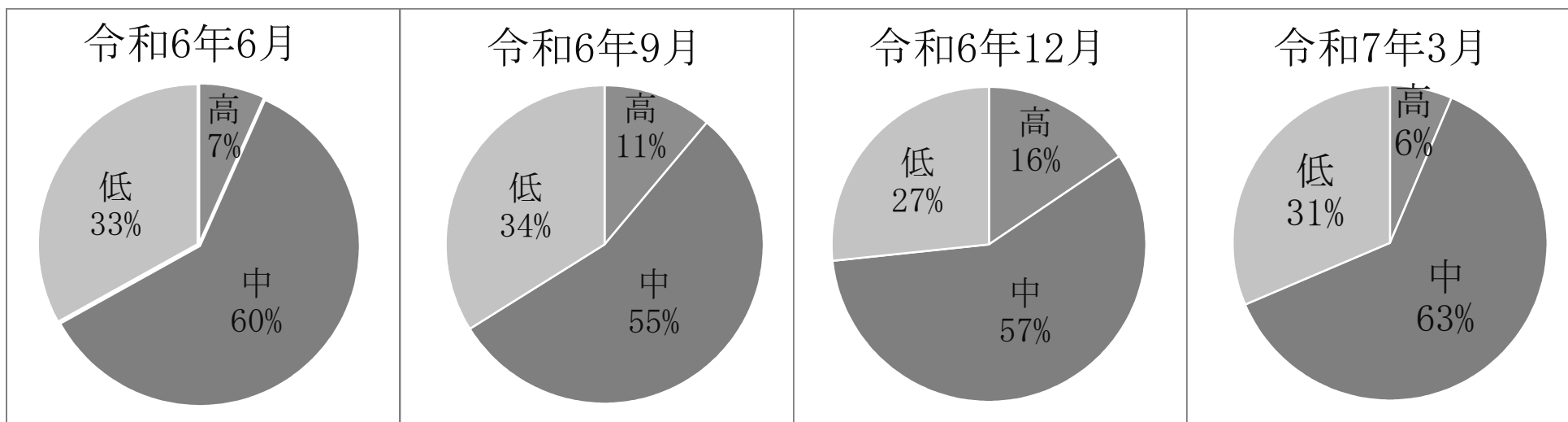
副食



## 〔栄養マネジメント〕

リスク分類	低リスク	中リスク	高リスク
BMI	18.5～29.9	18.5未満	
体重減少率	変化なし (減少3%未満)	1か月に3～5%未満 3か月に3～7.5%未満 6か月に3～10%未満	1か月に5%以上 3か月に7.5%以上 6か月に10%以上
血清アルブミン値	3.6g/dl以上	3.0～3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量	76～100%	75%以下	
栄養補給法		経腸栄養法 静脈栄養法	
褥瘡			褥瘡

＜低栄養状態のリスクの判断＞  
 全ての項目が低リスクに該当する場合には「低リスク」と判断する。  
 高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。  
 それ以外の場合は「中リスク」と判断する。  
 BMI、食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により低栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、対象者個々の程度や状態等に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。



ショート・デイを除く報徳園入所者の令和6年度の栄養ケアマネジメントの結果を円グラフに示した。

リスク分類は上記の表に基づいて判定しており、最も多いのは中リスク者だった。

高リスク者については、褥瘡やアルブミン値が改善しないため継続して高リスク判定になっている利用者も多い。

※入院中や体重未測定者は除外する。

## 12. 法人運営状況

令和6年5月28日（水）

監事会 出席人数 監事2名、理事長1名  
内 容 (1) 令和5年度事業状況  
(2) 令和5年度決算

令和6年6月6日（月）

理事会 出席人数 理事6名中5名、監事2名中2名  
(第1回) 議 案 (1) 令和5年度事業報告並びに計算書類等の承認について  
(2) 令和6年度定時評議員会の招集について  
(3) 評議員選任・解任委員の選任について

令和6年6月25日（火）

評議員会 出席人数 評議員7名中6名、監事2名中2名、理事長  
(定時) 議 案 (1) 令和5年度事業報告について  
(2) 令和5年度計算書類等の承認について

令和6年11月20日（水）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名  
(第2回) 議 案 (1) 令和6年度補正予算案について  
(2) 運営規定の変更について

令和7年3月14日（金）

理事会 出席人数 理事6名中6名、監事2名中2名  
(第3回) 議 案 (1) 令和6年度補正予算案について  
(2) 令和7年度事業計画案について  
(3) 諸規定の変更案について（給与規程ほか）  
(4) 令和7年度予算案について

法人役員構成

	人数	備考
理事	6名	内 理事長1名
監事	2名	
評議員	7名	

職員構成

事業所・職種	人数	備考
特養・短期入所・認知症対応型通所介護事業所		
園長	1名	
事務員	4名	
相談員	5名	内、介護支援専門員兼務2名
介護職員	47名	内、介護福祉士取得者43名 内、喀痰吸引等登録者28名
看護職員	8名	内、機能訓練指導員兼務3名
管理栄養士	3名	
調理員	8名	
嘱託医師	2名	内、精神科1名
その他	4名	介助員、送迎運転手
居宅介護支援事業所		
介護支援専門員	4名	
合計	86名	

\*兼務の場合は主たる事業所・職種にて計上

令和6年度職員採用・退職状況 ( )は定年に関する採用退職数

採用・退職	正規職員	非正規職員	合計
採用職員	4	6(2)	10
退職職員	9(4)	11(1)	20

\*正規職員退職者平均勤続年数 9年9か月

令和6年度年次有給休暇取得状況

平均取得日数	13.9日
取得率	61.9%

令和6年度育児休業取得状況

内 訳	全体	女性	男性
該当者数	1	1	0
取得者数	1	1	0

令和6年度平均年間残業時間

全 体	3時間39分/年	18分/月
介護職員(正規のみ)	2時間52分/年	14分/月

雇用形態・男女別職員分布

雇用形態	男	女	合計
正規職員	26	33	59
(内、介護・看護職員)	(17)	(21)	(38)
非正規・嘱託職員	5	22	27
(内、介護・看護職員)	(1)	(17)	(18)
合計	31	55	86

勤続年数別職員分布

勤続年数	正規職員	非常勤職員	合計
1年未満	4	5	9
1年以上3年未満	4	1	5
3年以上5年未満	8	1	9
5年以上10年未満	9	3	12
10年以上15年未満	7	4	11
15年以上20年未満	9	3	12
20年以上30年未満	12	9	21
30年以上	6	1	7
合計	59	27	86

\*正規職員平均勤続年数 13年11か月

年齢別職員分布

年齢区分	正規職員	非常勤職員	合計
20代	9	1	10
30代	12	2	14
40代	14	4	18
50代	23	0	23
60代以上	1	20	21
(内、65歳以上)	(1)	(8)	(9)
合計	59	27	86

\*正規職員平均年齢 44歳11か月

※職員構成及び分布には、育児休業及び療養休暇中の職員を含む



# 令和6年度 決算状況

## 法人単位資金収支計算書

(自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
<b>事業活動による収支</b>				
<b>収 入</b>				
介護保険事業収入	600,650,000	603,523,375	△ 2,873,375	
借入金利息補助金収入	0	0	0	
経常経費寄附金収入	2,130,000	2,919,780	△ 789,780	
受取利息配当金収入	20,000	34,148	△ 14,148	
その他の収入	8,660,000	8,816,097	△ 156,097	
流動資産評価益等による資金増加額	0	0	0	
事業活動収入計(1)	611,460,000	615,293,400	△ 3,833,400	
<b>支 出</b>				
人件費支出	456,600,000	455,873,752	726,248	
事業費支出	122,890,000	118,071,606	4,818,394	
事務費支出	32,210,000	29,744,522	2,465,478	
利用者負担軽減額	30,000	0	30,000	
支払利息支出	0	0	0	
その他の支出	4,200,000	4,149,700	50,300	
流動資産評価損等による資金減少額	0	0	0	
事業活動支出計(2)	615,930,000	607,839,580	8,090,420	
事業活動資金収支差額(3=1-2)	△ 4,470,000	7,453,820	△ 11,923,820	
<b>施設整備等による収支</b>				
<b>収 入</b>				
施設整備等補助金収入	0	0	0	
施設整備等寄附金収入	0	0	0	
設備資金借入金収入	0	0	0	
固定資産売却収入	0	0	0	
その他の施設整備等による収入	0	0	0	
施設整備等収入計(4)	0	0	0	
<b>支 出</b>				
設備資金借入金元金償還支出	0	0	0	
固定資産取得支出	9,700,000	9,748,200	△ 48,200	
固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	
ファイナンス・リース債務の返済支出	0	0	0	
その他の施設整備等による支出	0	0	0	
施設整備等支出計(5)	9,700,000	9,748,200	△ 48,200	
施設整備等資金収支差額(6=4-5)	△ 9,700,000	△ 9,748,200	48,200	
<b>その他の活動による収支</b>				
<b>収 入</b>				
長期運営資金借入金元金償還寄附金収入	0	0	0	
長期運営資金借入金収入	0	0	0	
長期貸付金回収収入	0	0	0	
投資有価証券売却収入	0	0	0	
積立資産取崩収入	3,930,000	3,946,252	△ 16,252	
その他の活動による収入	0	0	0	
その他の活動収入計(7)	3,930,000	3,946,252	△ 16,252	
<b>支 出</b>				
長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	
長期貸付金支出	0	0	0	
投資有価証券取得支出	0	0	0	
積立資産支出	3,990,000	3,980,151	9,849	
その他の活動による支出	0	0	0	
その他の活動支出計(8)	3,990,000	3,980,151	9,849	
その他の活動資金収支差額(9=7-8)	△ 60,000	△ 33,899	△ 26,101	
予備費支出(10)	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11=3+6+9-10)	△ 14,230,000	△ 2,328,279	△ 11,901,721	
前期末支払資金残高(12)	213,688,784	213,688,784	0	
当期末支払資金残高(11+12)	199,458,784	211,360,505	△ 11,901,721	

法人単位事業活動計算書  
 (自)令和 6年 4月 1日 (至)令和 7年 3月31日

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

勘定科目	当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A) - (B)
サービス活動増減の部			
取 益			
介護保険事業収益	603,523,375	584,209,044	19,314,331
経常経費寄附金収益	2,919,780	3,153,000	△ 233,220
その他の収益	0	0	0
サービス活動収益計(1)	606,443,155	587,362,044	19,081,111
費 用			
人件費	454,029,006	473,914,917	△ 19,885,911
事業費	118,613,218	118,919,787	△ 306,569
事務費	29,744,522	32,074,887	△ 2,330,365
利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	22,851,862	26,905,631	△ 4,053,769
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,455,251	△ 6,455,251	0
徴収不能額	0	0	0
徴収不能引当金繰入	0	0	0
その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)	618,783,357	645,359,971	△ 26,576,614
サービス活動増減差額(3=1-2)	△ 12,340,202	△ 57,997,927	45,657,725
サービス活動外増減の部			
取 益			
借入金利息補助金収益	0	0	0
受取利息配当金収益	34,148	2,627	31,521
その他のサービス活動外収益	8,816,097	10,432,833	△ 1,616,736
サービス活動外収益計(4)	8,850,245	10,435,460	△ 1,585,215
費 用			
支払利息	0	0	0
その他のサービス活動外費用	4,149,700	4,646,550	△ 496,850
サービス活動外費用計(5)	4,149,700	4,646,550	△ 496,850
サービス活動外増減差額(6=4-5)	4,700,545	5,788,910	△ 1,088,365
経常増減差額(7=3+6)	△ 7,639,657	△ 52,209,017	44,569,360
特別増減の部			
取 益			
施設整備等補助金収益	0	0	0
施設整備等寄附金収益	0	0	0
長期運営資金借入金元金償還寄附金収益	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0
固定資産売却益	0	0	0
その他の特別収益	0	0	0
特別収益計(8)	0	0	0
費 用			
基本金組入額	0	0	0
固定資産売却損・処分損	2	2,890	△ 2,888
国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
国庫補助金等特別積立金積立額	0	0	0
災害損失	0	0	0
その他の特別損失	0	0	0
特別費用計(9)	2	2,890	△ 2,888
特別増減差額(10=8-9)	△ 2	△ 2,890	2,888
当期活動増減差額(11=7+10)	△ 7,639,659	△ 52,211,907	44,572,248
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	△ 48,258,745	3,953,162	△ 52,211,907
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	△ 55,898,404	△ 48,258,745	△ 7,639,659
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	0	0	0
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	△ 55,898,404	△ 48,258,745	△ 7,639,659

法人単位貸借対照表

令和 7年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当 年 度 末	前 年 度 末	増 減		当 年 度 末	前 年 度 末	増 減
流動資産	236,814,446	244,162,962	△ 7,348,516	流動負債	43,725,429	50,624,311	△ 6,898,882
現金預金	146,343,712	157,858,654	△ 11,514,942	短期運営資金借入金	0	0	0
有価証券	0	0	0	事業未払金	22,694,644	23,725,765	△ 1,031,121
事業未収金	89,929,122	85,762,696	4,166,426	その他の未払金	0	0	0
未収金	0	0	0	支払手形	0	0	0
未収補助金	0	0	0	役員等短期借入金	0	0	0
未収収益	0	0	0	1年以内返済予定設備資金借入金	0	0	0
受取手形	0	0	0	1年以内返済予定長期運営資金借入金	0	0	0
貯蔵品	0	0	0	1年以内返済予定リース債務	0	0	0
給食用材料	0	0	0	1年以内返済予定役員等長期借入金	0	0	0
立替金	0	0	0	1年以内支払予定長期未払金	0	0	0
前払金	0	0	0	未払費用	0	0	0
前払費用	541,612	541,612	0	預り金	1,400	0	1,400
1年以内回収予定長期貸付金	0	0	0	職員預り金	2,216,285	6,206,801	△ 3,990,516
短期貸付金	0	0	0	前受金	0	0	0
仮払金	0	0	0	前受収益	0	0	0
繰延税金資産	0	0	0	仮受金	0	0	0
その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	18,813,100	20,691,745	△ 1,878,645
徴収不能引当金	0	0	0	繰延税金負債	0	0	0
				未払法人税等	0	0	0
				その他の流動負債	0	0	0
固定資産	523,709,855	537,848,734	△ 14,138,879	固定負債	50,559,539	51,053,142	△ 493,603
基本財産	353,798,084	368,726,739	△ 14,928,655	設備資金借入金	0	0	0
土地	196,588,016	196,588,016	0	長期運営資金借入金	0	0	0
建物	157,210,068	172,138,723	△ 14,928,655	リース債務	0	0	0
定期預金	0	0	0	役員等長期借入金	0	0	0
投資有価証券	0	0	0	退職給付引当金	50,559,539	51,053,142	△ 493,603
基本財産積立資産	0	0	0	長期未払金	0	0	0
				長期預り金	0	0	0
その他の固定資産	169,911,771	169,121,995	789,776	繰延税金負債	0	0	0
土地	74,745,000	74,745,000	0	その他の固定負債	0	0	0
建物	11,206,374	6,835,301	4,371,073				
構築物	5,564,248	6,024,063	△ 459,815	負債の部合計	94,284,968	101,677,453	△ 7,392,485
機械及び装置	0	0	0				
車輛運搬具	1,367,542	2,290,909	△ 923,367	純 資 産 の 部			
器具及び備品	25,927,456	27,090,356	△ 1,162,900	基本金	680,558,876	680,558,876	0
建設仮勘定	0	0	0	国庫補助金等特別積立金	41,578,861	48,034,112	△ 6,455,251
有形リース資産	0	0	0	その他の積立金	0	0	0
権利	0	0	0	移行時特別積立金	0	0	0
ソフトウェア	0	0	0	次期繰越活動増減差額	△ 55,898,404	△ 48,258,745	△ 7,639,659
無形リース資産	0	0	0	(うち当期活動増減差額)	△ 7,639,659	△ 52,211,907	44,572,248
投資有価証券	0	0	0				
長期貸付金	0	0	0				
退職給付引当資産	50,559,539	51,053,142	△ 493,603				
長期預り金積立資産	0	0	0				
移行時特別積立資産	0	0	0				
移行時減価償却特別積立資産	0	0	0				
差入保証金	0	0	0				
長期前払費用	541,612	1,083,224	△ 541,612				
繰延税金資産	0	0	0				
その他の固定資産	0	0	0				
				純資産の部合計	666,239,333	680,334,243	△ 14,094,910
資産の部合計	760,524,301	782,011,696	△ 21,487,395	負債及び純資産の部合計	760,524,301	782,011,696	△ 21,487,395

# 計算書類に対する注記（法人全体用）

令和 7年 3月31日現在

法人名：社会福祉法人高田真善会

## 1. 継続事業の前提に関する注記

該当する事項はない。

## 2. 重要な会計方針

- （1）固定資産の減価償却の方法
  - ・建物並びに器具及び備品一定額法
- （2）引当金の計上基準
  - ・退職給付引当金—当法人で採用している三重県社会福祉事業職員共済会の退職共済制度に基づき、当期末においての三重県社会福祉事業職員共済会への法人負担の掛金累計額を計上している。
  - ・賞与引当金—法人と職員の雇用契約関係に基づき、翌期に支給する職員賞与のうち、支給対象期間が当期に帰属する支給見込み額を引当金として計上する。

## 3. 重要な会計方針の変更

該当する事項はない。

## 4. 法人で採用する退職給付制度

独立行政法人福祉医療機構の実施する退職制度（平成18年3月31日以前の採用職員）又は独立行政法人勤労者退職金共済機構・中小企業共済事業本部の実施する退職制度（平成18年4月1日以降の採用職員）及び三重県社会福祉事業職員共済会の実施する退職共済制度に基づく退職給付金による。

## 5. 法人が作成する計算書類区分、サービス区分

- 
- （1）法人全体の財務諸表（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）
  - （2）事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）  
当法人では、社会福祉事業のみのため作成していない。
  - （3）社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、拠点区分が1つのため作成していない。
  - （4）公益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、公益事業を実施していないため作成していない。
  - （5）収益事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）  
当法人では、収益事業を実施していないため作成していない。
  - （6）各拠点区分におけるサービス区分の内容  
特別養護老人ホーム報徳園拠点区分（社会福祉事業）  
「特別養護老人ホーム報徳園（介護老人福祉施設）」  
「特別養護老人ホーム報徳園（短期入所生活介護）」  
「デイサービスセンター報徳園（認知症対応型通所介護）」  
「在宅介護支援センター報徳園（居宅介護支援）」  
「在宅介護支援センター報徳園（在宅介護支援）」  
「本部」

## 6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

（単位：円）

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	196,588,016	0	0	196,588,016
建物	172,138,723	0	14,928,655	157,210,068
合計	368,726,739	0	14,928,655	353,798,084

## 7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する事項はない。

## 8. 担保に供している資産

該当する事項はない。

## 9. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物（基本財産）	1,371,491,760	1,214,281,692	157,210,068
建物	103,966,521	92,760,147	11,206,374
構築物	14,688,023	9,123,775	5,564,248
車輛運搬具	8,524,697	7,157,155	1,367,542
器具及び備品	170,957,604	145,030,148	25,927,456
合計	1,669,628,605	1,468,352,917	201,275,688

## 10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	89,929,122	0	89,929,122
合計	89,929,122	0	89,929,122

## 11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

該当する事項はない。

## 12. 関連当事者との取引の内容

該当する事項はない。

## 13. 重要な偶発債務

該当する事項はない。

## 14. 重要な後発事象

該当する事項はない。

## 15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当する事項はない。

## 16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債

及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

### (1) 1年基準と支払資金との関係について

2年を超える長期火災保険料の支払いについては「長期前払費用」にて計上しております。翌期の保険料については流動資産の「前払費用」に計上してあります。資金収支計算書の支払資金と貸借対照表との整合性が確認できません。

1年基準により固定資産の長期前払費用から振り替えられた流動資産の前払費用についての金額541,612円について差異があります。

# 監査報告書

令和7年5月28日

社会福祉法人高田真善会  
理事長 千草 篤磨 殿

監事 永合 達也

監事 稲垣 武年

私たち監事は、令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等（事業報告及びその附属明細書）について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### ① 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### ② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上

# 社会福祉法人高田真善会 報徳園 事業概要

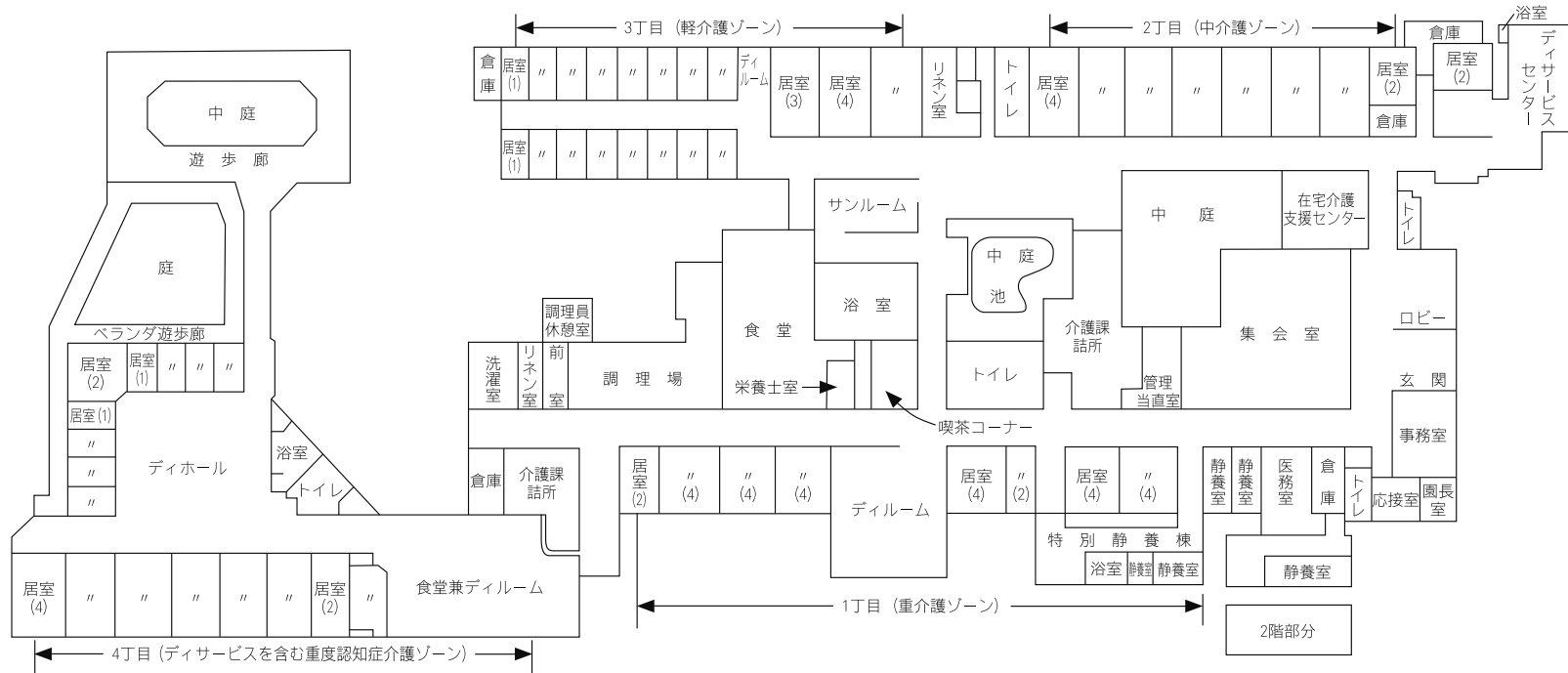
令和7年4月1日現在

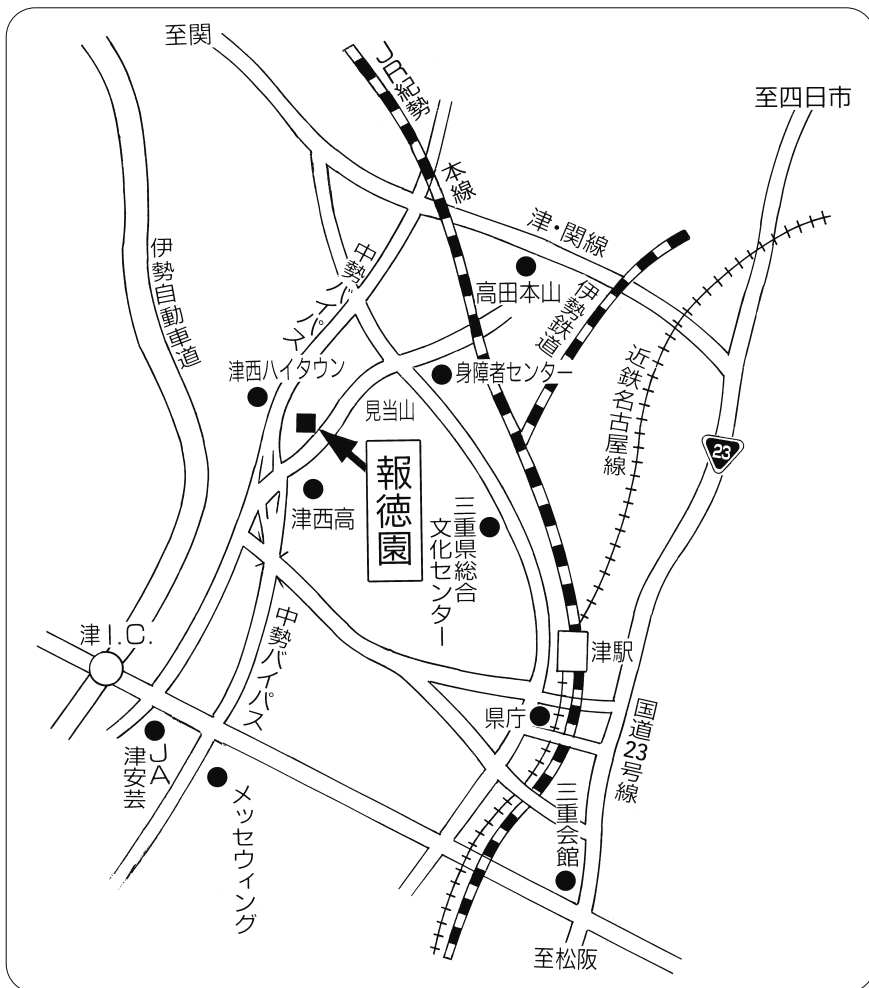
事業所名	特別養護老人ホーム報徳園		デイサービスセンター報徳園	在宅介護支援センター報徳園	
区分	介護老人福祉施設	短期入所生活介護	通所介護 (認知症対応型)	居宅介護支援	在宅介護支援
開設年月日	昭和56年4月1日	平成2年5月1日	平成4年4月1日	平成11年10月1日	平成5年5月1日
介護保険指定年月日 (当初指定年月日)	令和2年4月1日 (平成12年4月1日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成12年1月31日)	令和2年4月1日 (平成11年8月31日)	—
介護保険事業所番号	2470500485	2470500634	2470500634	2470500253	—
利用定員	110人	15人	12人	—	—
サービス提供日 及び提供時間	年中無休	年中無休	月曜日～土曜日 9:00～16:30	年中無休 8:00～17:30	年中無休

# 施設概要

令和7年4月1日現在

敷地面積 17,789.44㎡  
 本館建物 鉄筋コンクリート造陸屋根2階建 1階 4,909.74㎡ 2階 63.75㎡  
 入居者居室 個室…24室 2人室…7室 3人室…1室 4人室…21室





社会福祉法人 高田真善会

特別養護老人ホーム  
在宅介護支援センター  
デイサービスセンター

報徳園

所在地 〒514-0065

三重県津市河辺町1317-1

TEL 059-228-1951

FAX 059-228-1952

E-mail houtokuen@ztv.ne.jp

URL : <https://www.houtokuen.jp/>